

古い写真の電子化

この講座は操作（実演）を見て頂くだけ、しかも、その操作手順は皆さんが持っているスキャナ&ソフトと違う場合は参考に留まってしまうと言う中途半端な内容です。何故そんな中途半端な講座をやるか、それは蔵衛門の講座終了後に古い写真の電子化の要請が格段に増えたこと、そして、私自身が蔵衛門を使い始めた動機が古い写真の電子化・アルバム化であったことからその要請が良く理解出来るからです。

講座では Canon PIXUS MP600 のスキャナ（複合機）とその添付ソフト MP Navigator 3.0(ScanGear)、そして役立ちソフトとして BTScan を使います。この手順書の中で説明しますが Canon の添付ソフト ScanGear のマルチスキャンは複数枚数の写真を1回のスキャンで個別認識するという大変な優れもので、大量の写真スキャンにはうってつけです。Epson などにもその機能があると良いのですが、私のもう一台の古いスキャナ GT-7700U にはありませんでした。

1 . BTScan のインストール

このソフトは絶対に必要だと言うものではありませんが、事前設定で取込む写真の名前を「花子-001.jpg」としたり、保管場所の設定が判り易く重宝するものです。尚、このソフト単独では何も機能しません、スキャナのソフトと連動して初めて機能するものです。

◆ ダウンロードは[ここ](#)をクリック

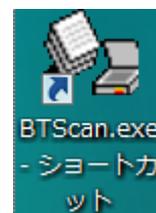
ダウンロード&インストールについては何度も説明してきましたので説明を省力します。不安な方は下記サイトを参照方。

[ソフトのダウンロード手順](#)

[圧縮ファイルの解凍方法](#)

このソフトには SETUP.EXE がなく、解凍すればすぐ使えます。そのかわりスタートアップやデスクトップに起動アイコンが出てきませんので、btscan305 のフォルダの中から BTScan.exeを選び、右クリック 送る デスクトップ（ショートカットを作成）として自分で実行アイコンを表示させて下さい。これが表示されるアイコンです。

尚、ソフトをデスクトップに置いたままでも使用可能です。

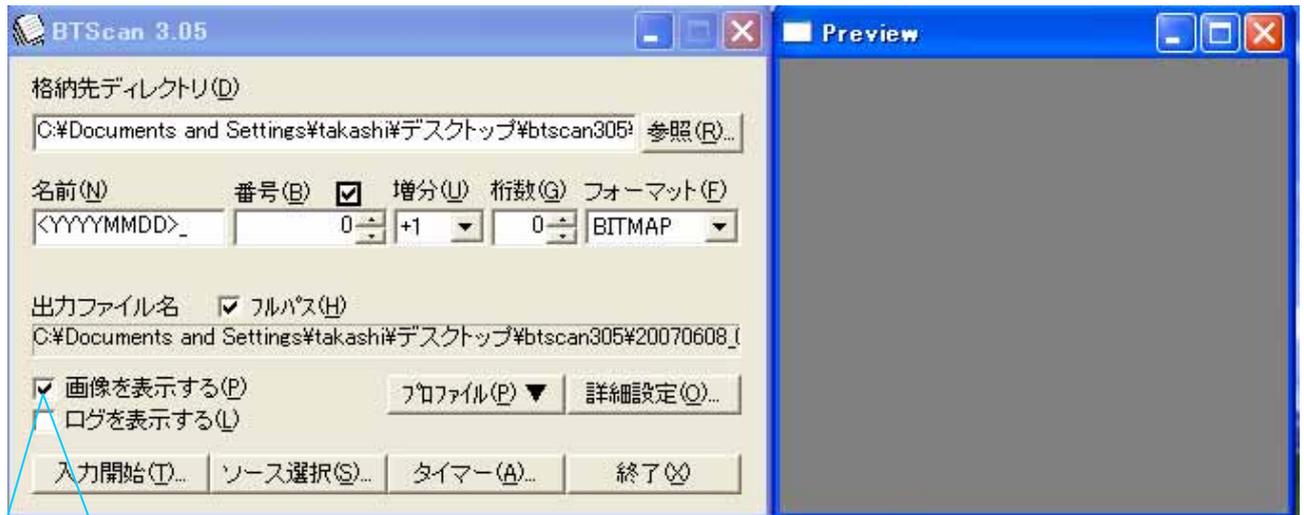


2 . スキャナに写真を並べる

マルチ機能を使いますので複数枚並べます。マルチ機能では斜め配置になっていても問題なく認識してくれますから、写真同士を密着させない、重ねないことだけを意識して並べれば良い。

3. スキャナのスイッチを入れる

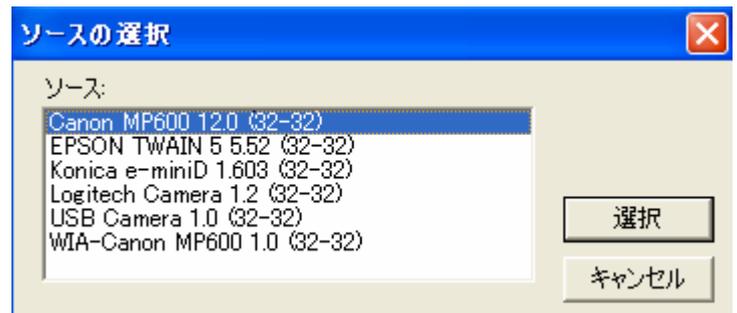
4. BTScan を起動させる



ここにチェックを入れると
右 Preview が開く。

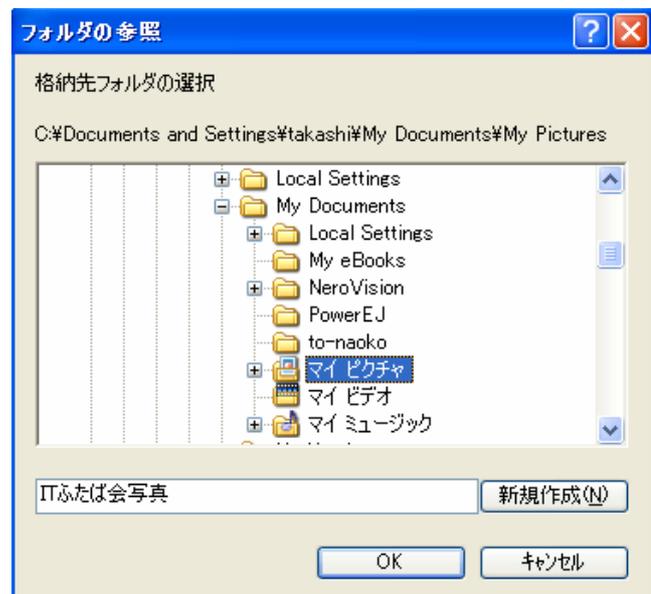
5. 接続されているスキャナとの連動を確認する

- ◆ ソースの選択をクリック
- ◆ 該当するスキャナを選択する
表示内容は各自のパソコンにより異なります。
- ◆ 選択をクリック



6. 保存先フォルダを指定する

- ◆ 参照をクリック
- ◆ 新規作成ボタンの前の欄にフォルダの名前を入力する (ex. 旅行)
- ◆ My Documents 中のマイピクチャを選択する、のが一般的
- ◆ 新規作成ボタンをクリック
これでマイピクチャの中に ITふたば会写真フォルダが作成されます。



7. 写真の名前を固有の名前にする

標準のままでは 年月日_番号 ですが、 旅行_番号 に変えて保存することが出来ます。

- ◆ の枠に記載されている <YYYYMMDD> を消して、好みの名前を入力する

8. ファイルの種類を JPG に設定する

標準のままでは BMP になります。

- ◆ 部分の をクリックして JPEG を選ぶ

これらの設定は自動保存され、次に起動しても設定は生きています。新しい分類の写真である場合は設定をやり直して下さい。また、番号も設定し直さないと前回からの継続番号になります。

9. スキャン

- ◆ 部分の入力開始ボタンをクリックする。右ダイアログが開く（これが Canon の ScanGear です。他のメーカーの場合は異なる画面が開きます。）
- ◆ マルチスキャンタブを選択する
- ◆ 用紙を選択するから、画像管理 (300dpi) を選ぶ
- ◆ スキャンボタンをクリックする
スキャン中です。蓋を開けないで下さいのメッセージが表示

4枚の画像をクロックしましたと表示(今回は4枚並べています)

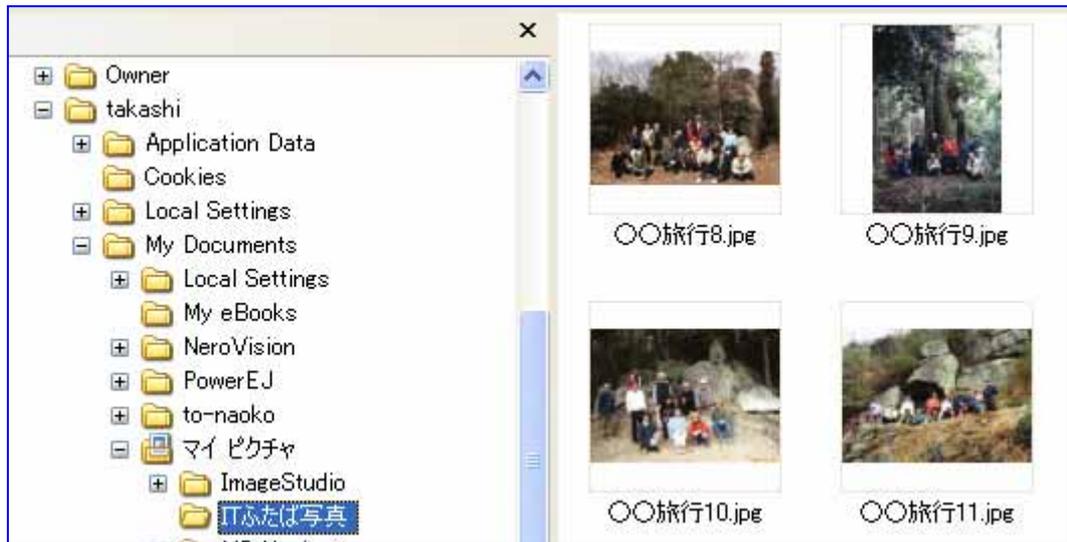
- ◆ Preview 画面に写真の一部が表示される。右上端の最大化ボタンをクリックすることで大きく表示されます。300dpi を指定したことから画面サイズは 1476*1028 になっており一画面には収まらない。150dpi を選択すれば 736*514 のサイズになるが、蔵衛門でスライドショーとして見るためには大



きなサイズが望ましい。

10 . 4枚個別保管の確認

エクスプローラーから保管場所を開く。

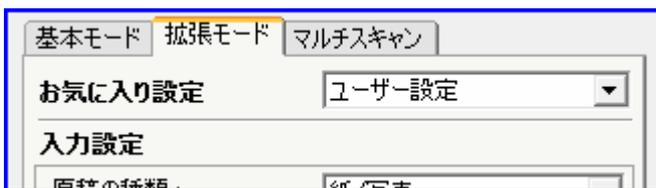


4枚の写真が個別写真として保管され、容量は下記のように、ファイル名も旅行+番号 となっている。

〇〇旅行8.jpg	700 KB	JPEG イメージ
〇〇旅行9.jpg	359 KB	JPEG イメージ
〇〇旅行10.jpg	330 KB	JPEG イメージ
〇〇旅行11.jpg	413 KB	JPEG イメージ

11 . 拡張モードの設定

古くない写真の場合は標準設定のままで問題ありませんが、古い写真の場合は拡張モードで設定しておいたほうが良いでしょう。尚、このへんの使い方はCanonのスキナーのサイト「[スキナー博士の部屋](#)」で詳しく解説していますので覗いて下さい。



標準状態

ここで最も期待出来るのがごみ傷低減です。古い写真には見た目には判らないゴミが沢山ついており、スキャンすると白い糸くずとして表示されるのを減らすものです。尚、他のメーカーの場合はスキャン後の写真の修整機能として付いていることがあります。例：EPSONのAdobe PhotoDeluxe for ファミリー



12. その他

皆さんに実機演習して頂けないのが残念ですが、機種が違って難しいことはありませんから是非トライして下さい。尚、スキャン及び古い写真を取り扱う場合の注意事項・参考事項を述べておきます。

鮮明度は間違いなく写真より低下する。dpiを上げてても良くはない。
14インチのディスプレイでスライドショーを見るのなら150dpiが良い
マルチ機能ではダイレクトにスキャンしましたが、一般的には次の手順で行います。

- 1)プレビューボタンを押す
- 2)スキャナに置かれている全部の状態がディスプレイに表示される
- 3)取込みたい範囲を囲む
- 4)スキャンボタンを押す

写真はガラス面に密着させる、隙間があるとピントぼけになる
台紙ごと置く場合は重石を載せ隙間をなくす(複合機の場合は段差が大きく難しい)

台紙ごとの場合、マルチスキャンは殆ど機能しない(台紙の色も写真の一部と認識されてしまう)。基本モードでプレビューして、写真毎に読み取り枠をハンド調整後にスキャンする。

参 考情報・雑記：今まで使っていた7年前購入のスキャナと昨年発売されたMP600を比較すると、フィルム式カメラとデジカメの差と言う感じ、コンピューターの一部になった印象があります。多分これは他のメーカーでも同じ様に進化しているのではないのでしょうか。複合機ですからコピー機能もある訳ですが、印刷速度は数倍(10倍?)早くなっています。比較するものがないのですがインクの消耗も少なくなっているような気がします。年賀状等で用紙端部にインクが付くこともなくなっており、やはり進化していたことを実感しています。本体価格は安くなっていますがインクが安くないのが欠点で、写真プリントはインク喰いですから、私は以前講座で行ったネットプリント専門です。